

連絡先： 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL: 03-5253-8111 内線 42361
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和2年1月16日

リコール届出番号	外-2968	リコール開始日	令和2年1月17日		
届出者の氏名又は名称	ボルボ・カー・ジャパン株式会社 代表取締役社長 木村 隆之 <table border="0" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">製作国：スウェーデン</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">製作者名：ボルボ</td> </tr> </table> 問い合わせ先：ボルボ・カスタマー・センター 0120-922-662			製作国：スウェーデン	製作者名：ボルボ
製作国：スウェーデン					
製作者名：ボルボ					
不具合の部位（部品名）	エンジン（排気ガス再循環装置）				
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ディーゼルエンジンの排気ガス再循環装置（EGR）において、排気ガス冷却装置の冷却方法が不適切なため、排気ガス中の煤が湿気を帯びることがある。そのため、煤がエンジンの吸気バルブへ堆積し密着不良を起こすことで、エンジンの出力低下やエンジン警告灯が点灯し、最悪の場合、インテークマニホールドが溶損し火災に至るおそれがある。				
改善措置の内容	全車両、EGRの冷却ホースを対策品に交換し、エンジンコントロールモジュールのプログラムを対策プログラムに書き換えて、周辺のセンサーを清掃する。 なお、インテークマニホールド等に損傷がある場合は、当該部品を新品に交換する。				
不具合件数	国内：なし	事故の有無	国内：なし		
発見の動機	本国メーカーからの情報による。				
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール又は電話にて通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関紙へ掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外No. 2968のステッカーを貼付する。 				

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ボルボ	LDA-FD4204T	「ボルボ S60」	YV1FSA8RDG2390221 ~ YV1FSA8RDH2424321 平成 27 年 6 月 16 日～平成 28 年 8 月 26 日	248 台	
	LDA-FD4204T	「ボルボ V60」	YV1FWA8RDG1285123 ~ YV1FWA8RDH1337556 平成 27 年 6 月 16 日～平成 28 年 8 月 26 日	756 台	
	LDA-DD4204TXC	「ボルボ XC60」	YV1DZA8RDH2000449 ~ YV1DZA8RDG2927458 平成 27 年 6 月 16 日～平成 28 年 12 月 17 日	752 台	
	LDA-FD4204T	「ボルボ V60 クロスカントリー」	YV1FZA8RDG1004654 ~ YV1FZA8RDH1026101 平成 27 年 7 月 31 日～平成 28 年 8 月 26 日	277 台	
	LDA-MD4204T	「ボルボ V40」	YV1MVA8RDG2270101 ~ YV1MVA8RDH2377299 平成 27 年 6 月 16 日～平成 28 年 10 月 27 日	1,017 台	
	LDA-MD4204T	「ボルボ V40 クロスカントリー」	YV1MZA8RDG2090754 ~ YV1MZA8RDH2118912 平成 27 年 6 月 16 日～平成 28 年 8 月 26 日	329 台	
(計3型式)	(計6車種)	(輸入期間の全体の範囲)	平成 27 年 6 月 16 日～平成 28 年 12 月 17 日	3,379 台	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲内には、対象とならない車両も含まれています。